

2025年度(令和7年度)子どもが主体となった体力向上計画

福山市立明王台小学校

2025年度(令和7年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	64.7	29.4	5.9	0.0
女子	60.0	30.0	10.0	0.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	82.4	17.6	0.0	0.0
女子	70.0	30.0	0.0	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	41.2	47.1	5.9	5.9
女子	20.0	80.0	0.0	0.0

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	17.35	22.62	33.81	43.31	44.18	10.05	161.81	23.06	55.00

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
女子	15.50	14.80	37.00	37.60	32.20	11.00	132.30	15.60	43.10

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・男女ともに体育の授業や運動・スポーツに対して意欲的である。今後も「体を動かすことが好き・楽しい」という前向きな気持ちを維持し、自ら進んで体力向上に取り組む姿勢を育てる必要がある。

体力面

・走力や持久力、瞬発力等の基礎的な体力に課題が多い。低学年期に感染症の流行等の影響もあり、十分な体づくり運動や体を使った遊びができていないこともその一因と考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・運動量を十分に確保しながら、走る・跳ぶ・投げるなどの基礎的な動きを繰り返し経験できる学習内容を計画的に取り入れる。
・ゲーム性や段階的な課題設定を工夫することで、運動が得意でない児童も達成感を味わいながら参加できる授業づくりを行う。また、友達と関わり合いながら活動する場面を設定し、運動する楽しさやよさを実感できるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

・大休憩や昼休憩には外遊びをするように各担任が日常的に声をかける。また、学級レクを通して、体を動かす楽しさを実感できるようにする。
・学期毎に体力向上月間を設け、一人一人が自分の目標に向かって体力向上に取組む期間を設ける。(外遊び・持久走・なわとび等)
・保健体育委員会による全校レクリエーションを行い、楽しく体を動かす機会をつくる。

2026年度(R8年度)
の
重点目標値

・新体力テストにおける体力合計点を全国平均以上に近づける。